

製品名: p115 ウサギポリクローナル抗体

カタログ番号: APRab15565

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,ELISA
反応性	ヒト、ラット、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,ELISA 1:20000-1:40000
分子量	108kDa

抗原情報

遺伝子名	USO1
別名	USO1; VDP; General vesicular transport factor p115; Protein USO1 homolog; Transcytosis-associated protein; TAP; Vesicle-docking protein
遺伝子 ID	8615.0
SwissProt ID	O60763
免疫原	抗血清はヒト USO1 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 913-962

背景

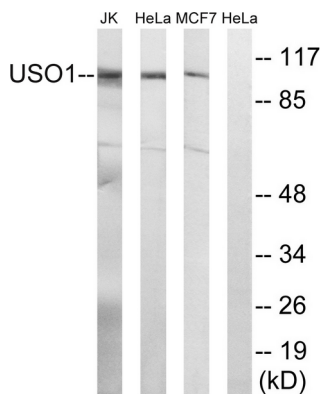
この遺伝子によってコードされるタンパク質は、間期に細胞質とゴルジ体の間でリサイクルされる表層膜タンパク質です。これはリ

リン酸化によって制御されています。脱リン酸化タンパク質はゴルジ体膜に会合し、リン酸化されると膜から解離します。Ras 関連タンパク質 1 は、小胞体からの出芽時にこのタンパク質を被覆タンパク質複合体 II (COPII) 小胞にリクルートします。そこでこのタンパク質は COPII 小胞会合 SNARE のセットと相互作用して、ゴルジ体への標的化を促進するシス SNARE 複合体を形成します。選択的スプライシングにより、複数の転写バリエーションが生成されます。[RefSeq 提供、2014 年 2 月], ドメイン: 球状の頭部、細長い尾部 (コイルドコイル)、および高度に酸性の C 末端ドメインで構成されています。機能: ゴルジ体スタックの槽間輸送に必要な一般小胞輸送因子。トランスサイトーシス融合および/またはそれに続く小胞の標的膜への結合に必要である。標的膜と相互作用し、小胞膜と標的膜を近接させることで、小胞アンカーとして機能する可能性がある。PTM: 細胞周期特異的にリン酸化される。間期にはリン酸化されるが、有糸分裂細胞ではリン酸化されない。脱リン酸化タンパク質はゴルジ膜に会合し、リン酸化は解離を促進する。類似性: VDP/USO1/EDE1 ファミリーに属する。細胞内局在: 間期には細胞質とゴルジ体の間で循環する。

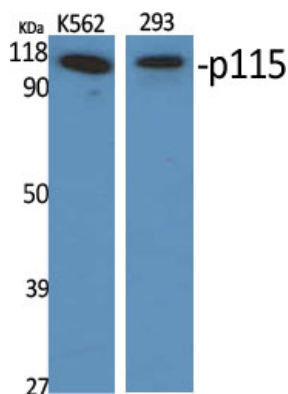
研究分野

シグナル伝達

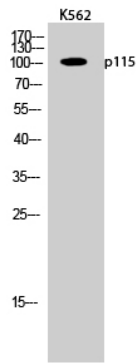
画像データ



USO1 抗体を用いた MCF-7 細胞、HeLa 細胞、Jurkat 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンには合成ペプチドでブロッキングされている。



1: 2000 に希釈した p115 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット分析



p115 ポリクローナル抗体 (1: 2000 希釈) を用いた K562 細胞のウェスタンブロット解析